

親の声かけで 子どもが変わる

お試し版
ドリルを
体験



小学校入学前の親子 に特におススメ

- ✓ 子どもが自分の気持ちを言葉で伝えられるようになる
- ✓ 学校での生活を自ら教えてくれるようになる

特に小学校入学前の

どうして親子の深いコミュニケーション (^{ふか}深^{りよく}コミュカ) が必要なの？

学校の様子が
わからなくなる

幼稚園・保育園では、園の先生から子どもの様子を聞けました。しかし、小学校に上がると登下校も親が付き添うことはなくなり、先生との交流が一気に減ります。小学校での子どもの様子を知るには、子どもが自ら小学校での生活をお話できる力が必要になってきます。



親の勝手な
勘違い発生

「友達はあるかな」「勉強は大丈夫かな」など特に入学前は親は不安に陥ってしまいます。しかし、子どもが本当に悩んでいることは別にあるかもしれません。自分の気持ちを伝えることができれば、子どもの本当の悩みに寄り添うことができます。

♡ 深コミュカが高まると ♡

安心



今日はね

こんなこと
あって...

あんなこと
あって...

小学校
楽しみだね！

心配って何？

勉強？
友達かな？

楽しみだけど
心配があるの

給食残しちゃったら
どうしようか心配なの

この悩み、親が全く
想像もしていなかった悩みでした

小学校の様子を自分の
言葉で話せるようになる

子どもの本当の悩みに
寄り添うことができる

こんなこと
ありませんか？

親が無意識のうちにしてしまう

良かれと思っている偽のコミュニケーション

ケース1



親がなんでも
先に答える

ケース2



会話終了

(しかも目も合わせていない)

このような対応をしていると

ケース1の場合

思考力の低下



ケース2の場合

勘違い発生



解決するには、深いコミュニケーションが大切。

次のページの「ドリルを体験」して対話の練習してみよう。

ドリルを体験

じゅんばん そ
順番に沿って
おやこ たいわ
親子で対話をしてみよう。
ひだり おや しつもん
左のページは親が質問
するよ。
みぎ こ
右のページは子どもが
こた
答えるよ。



あなたの
好きな色は何？

1

どうして
その色が好きなの？

3

好きな色で
何を描きたい？

5

どうしてその絵を
描きたいの？

7

親の深コミュニケーションのための 対話のポイント



ポイント①

子どもが「あなたのことをもっと知りたい」と感じるように質問をしてみましょう。

ポイント②

好きな色を「みどり色」と答えたら、「そうなんだね、みどり色が好きなのね」と復唱してみましょう。答えに対して共感をしてみましょう。



2



4



6



8



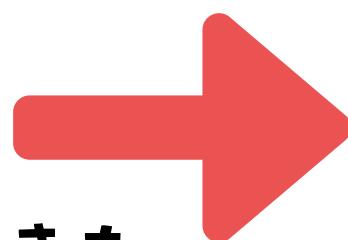
もし か 文字 だ が書けなくても
だいじょうぶ 大丈夫だよ。
しっかり かんが 考えて
はなし お話してみよう。

子どもの反応は？

Aタイプ 「わからない」 を連発

Bタイプ 答えるのに時間がかかった

Cタイプ 自分の考えを伝えることができた



A タイプ **大丈夫！ まだ慣れていないだけ！**
練習すればもっともっと考えたり
伝えることが好きになります！
これからの成長に期待大！！



しっかり時間をかけて考えることは素晴らしいことです！
考えている時間は子どもにとって大切な宝物の時間です！
大人の邪魔は禁物！！



**自分のことを伝えることが上手
ですね！ もっといろいろな対話に
チャレンジしたり、自分の未来や
社会の未来に対しても、自分なり
の考えや気持ちを親子でお互いに
伝えてみましょう！**

まずは
【深コミュカ】
のページで
練習を始めましょう

親子ふしあそび

氏名 _____ 年齢 _____

親子ふしあそび

第 〇 回

等、子どもの好きな遊びを聞いてみましょう。

あなたの好きな遊びは何？

どうして好きなの？

どうやって遊ぶの？
教えて！

いつ、どこで
遊んでいるの？

誰と一緒にいるの？

子どもとともに入りたい。子どもの好きな遊びを聞いてみましょう。
その好きな遊びは、大人がサポートを覚えてあげて下さい。

**【なぜ-かもカ】
のページで
たくさん考えて
みましょう**

[illegible]

【未来デザインカ】
のページで
どんどん挑戦
してみよう

生活デザイン力

あなただけでまわりの日はいつ？

月 日

子 聞かされた日の主人を捨ててみよう。

主人とは、すべてに起こした結果、多くの人から尊敬される人。
その人は、
どんなときした人なの？

誰がすこいのかな？

主人の立止を試してみよう？

お金のマナ、時間のマナ、ポーズのマナ、言葉のマナ、
何にもまさるところがあるかな？

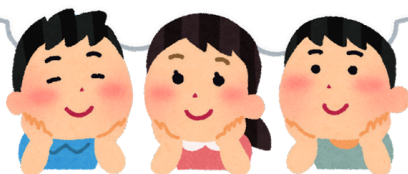
お母さん
お嬢様

Life Play 41

ドリルのゴールは？

子どもたちのゴール

じぶん かんが
自分で考えたり
きも つた
気持ちを伝えられる



ゴール

親たちのゴール

**答えを言わず
良い質問が
できる**

ゴール



※良い質問とは

「あなたのことをもっと知りたい！」
と思って質問すること。

例：「どうしてそう思ったの？」

「どうしてそれを選んだの？」

体験してくださる皆様へ

子どもたちの可能性は無限大です。

質問しても「わからない」と答える子どもに対して「うちの子は無理だわ」と勝手に決めつけないでください。考えること、自分の気持ちを言葉にすることに慣れていないと「わからない」と答えることがあります。一緒に考えたり、答えを探したりすることで、どんどん子どもたちは、自分の気持ちや考えを伝えることができるようになります。子どもたちの可能性を一緒に伸ばしましょう。

このドリルは、親子で過ごす一瞬一瞬が

宝物になる世界をつくれます

子どもの一生懸命考えた答え一つ一つが
あなたや子どもにとっての宝物になるはずです。
一緒に宝物を増やしていきませんか？

ドリルの作者
赤木 一恵

(非認知能力育成トレーナー)



ドリル体験した方のお声

年齢関係なく、
家族みんなで楽し
めました。
子どものことを
もっとよく知るこ
とができました。

子どもが
「またやりたい！」
と言って、
毎日楽しんで
ドリルをしました。
お気に入りです。

子どもが、学校で
楽しかったこと辛
かったことなど自
ら伝えてくれるよ
うになりました。

親である私自身も
声かけを学ぶことが
でき、今までの間違
っていたコミュニケ
ーションに気づくこ
とができました。

「親子の対話で深めるコミュカ」 販売中



税込1,320円

A4サイズ 74ページ

ホームページは
こちら

＼親子の非認知能力向上なら／

深コミュドリル

